

広報

伊豆

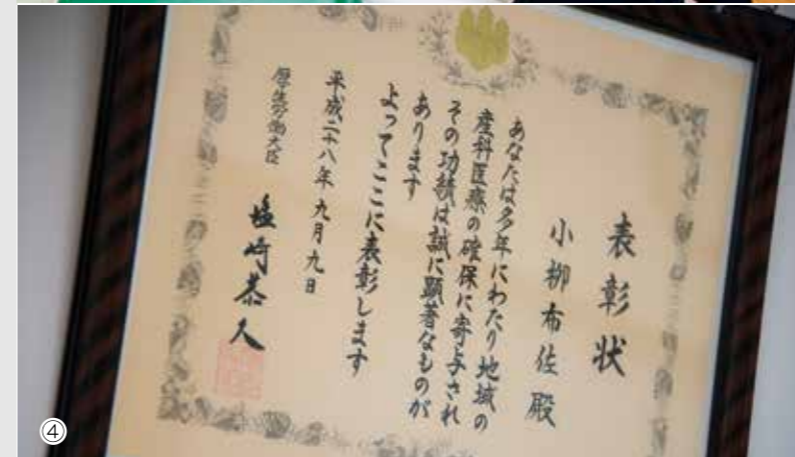
IZU
PUBLIC
INFORMATION



2

2017
No.155





密な人間関係がママとの絆を育む！

今回は日向にある桃太郎助産院院長の小柳布佐さんにお話を伺いました。

伊豆市に来たきっかけは？

静岡の赤十字病院を退職したあと、伊豆赤十字病院にもお手伝いに来ていました。伊豆赤十字病院の産婦人科が閉鎖になったとき、当時の市長の大城さんが「伊豆市内で出産できる所がなくなるのは困る。誰か開業してくれないか」と探していました。私もどこかで開業したいと思っていたので「開業するなら需要がある所でやりたい」と決めました。

『桃太郎助産院』の名前の由来は？

今の施設の前身は、『桃太郎医院』で、産科も眼科も内科も全部診療するよろず病院でした。先生がお歳を召されて辞められる際に『桃太郎』という名前を引き継いでくれる人を探していて、迷いましたが色々考えてこの場所を継ぐことにしました。

今までどんな活動をしましたか？

学校を卒業してから滋賀、大阪、名古屋、静岡と勤めて、今まで5000人以上を取り上げました。ま

た、大学の講師や主任児童委員などの社会活動とともに本職で伊豆市に来てからは300人以上の赤ちゃんを取り上げました。

伊豆市に住んで感じたことは？

子育てをするなら伊豆市がいいと思いました。理由として海の幸、山の幸に恵まれていることです。中でも伊豆にお住まいの妊婦さんはお魚をたくさん食べているので、生まれてくる赤ちゃんは、骨がすく丈夫です。都会では赤ちゃんの骨がとて柔らかいと思いました。伊豆市は人と人との繋がりがあって人間らしいまちだと思います。

助産院の良さは？

助産院と言う昔ながらの施設は個別的なケアが重視されます。その人に合ったその人らしい分娩や、子育てママと赤ちゃんを中心にパパや周りの家族との絆を大切に日々が送れるようにお手伝いをします。産んだら終わる関係ではなく、退院後も子育てのサポートが続きます。困ったら相談できる場所があることが最大の良さだと思います。

どうしてヨガを院内で？

妊娠中のメンタルケアの一助として、またママの仲間づくりのきっかけとして院内で行なっています。産前産後のお母さんを対象に月2回行ない、心と体のバランスを整えます。また、ヨガの先生もお産の経験者なので、お母さんたちも質問しやすく、色々お話をしています。

今後の活動については？

まずは現状維持です。あと何年続けられるかという問題もありますが、同じ気持ちで後を継いでくれる人が見つければいいですが、若い助産師は、より高度な医療を学び求めるので、助産院の良さは年齢を重ねないと分かりません。高度な機械を使えることだけが大事なのではなく、その人の人間性を重んじ、ママと赤ちゃんを囲む家族づくりをお手伝いすることが大切なのではないのでしょうか。考えることが大事です。



こやなぎ ぶさ 小柳 布佐さん

桃太郎助産院

伊豆市日向 670-1

ホームページ

桃太郎助産院

<http://www.momo-f.com/>



退院後に気軽に小柳先生に赤ちゃんの相談をする(写真①)、毎月第2・4火曜日にマタニティヨガ・第2・4水曜日にママヨガを行なう(写真②)、桃太郎助産院が開業した時につるしびな作者が手作りした桃太郎人形(写真③)、長年、地域の産科医療推進に貢献した功により、厚生労働大臣表彰を受賞(写真④)、触診を行ない、カウンセリングをしている(写真⑤)

特定健康診査

病気にならないように健康管理をすることは、健康長寿のためには大変重要です。結果には必ず目を通し、疑問のある点はお問い合わせください。またその後の保健指導も行ないますのでご利用ください。

診療・治療

体調を崩された時には受診をしていただき、必要な検査を行ない治療を開始します。救急対応もしています。精密検査が必要な場合には、高度な医療(診療)を行なう病院をご紹介します。入院が必要な場合は、病状に応じて一般病棟や療養病棟をご利用いただけます。

在宅医療

退院後自宅での療養が必要な場合には訪問看護・訪問診療にて支援します。ご希望によってはご自宅で最期を看取することもお手伝いします。

介護老人保健施設

ご自宅での介護が困難な場合には併設の老健施設をご利用ください。



私たちは、病気だけを診るのではなく、医療の立場から病気の人を総合的に支援していくことで、地域医療に少しでも貢献できればと考えています。

当院は『地域に愛される病院をめざして』、脳血管疾患、関節リウマチ、整形外科疾患などのリハビリテーションを中心に、多職種スタッフによる徹底したチーム医療を提供しています。また、生活習慣病予防検診、特定健診や保健指導といった健康管理事業、居宅介護支援事業所や訪問看護ステーションにおける在宅療養支援、日替わりプログラムによる機能訓練やレクリエーションなどを行なう通所リハビリテーションも併設しています。

急性期病院との連携

当院には、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、一般病棟があります。急性期

地域医療の発展に貢献したい!

JA厚生連病院(公的医療機関)として、地域住民の健康管理と地域医療への貢献を目指しています。

『心を込めたチーム医療』の病院理念に基づき、地域から信頼されるよう医療サービス・医療レベルの向上に努めてまいりますので、当院をお気軽にご利用いただけますようよろしくお願いいたします。



救急医療体制の維持

当院は伊豆市における救急患者さんの治療に対応する『2次救急医療機関』として、主に内科疾患の救急対応を中心に365日24時間救急医療体制を整えて、急病に対応しています。

伊豆市の協力を受けて今後も市民のみなさまに求められる救急医療体制を維持してまいります。

伊豆市在宅医療拠点事業の推進

平成28年度より伊豆市からの委託事業として『医療相談サポート事業』を開始しています。これは在宅での介護支援において、お困りのことがあれば、当院の担当者にご相談いただき解決策を見つけていく事業です。

介護老人保健施設『グリーンズ修善寺』の運営

要介護認定をお受けの皆さんに常に利用しやすい施設サービスの提供を心掛けています。病院併設施設として、利用者の急病などに対しても、素早い対応ができ、医療との連携によって安心して介護サービスを受けることができます。

◆病院概要◆

病床数/94床(一般病棟53床、療養病棟41床)
診療科/内科(一般、呼吸器・循環器・糖尿病内科)、外科(内視鏡)、小児科、整形外科、泌尿器科、婦人科
外来休診/土・日・曜、祝日、年末年始、8月1日(創立記念日)
特殊診療/人工透析(21床)、訪問看護、訪問診療、健診(特定、乳児、婦人)、予防接種

地域に役立つ病院です!
伊豆赤十字病院

住所・問合せ/小立野1000 ☎0558(72)2148



充実した外来機能と実績あるリハビリテーションを提供
JA静岡厚生連
リハビリテーション
中伊豆温泉病院

住所・問合せ/上白岩1000 ☎0558(83)3333

病院での治療が終了しても、自宅退院することに不安があったり機能障害などの支障があったりする人に在宅復帰に向けたリハビリテーションを行ないます。当院は近隣急性期病院と連携し、早期にリハビリテーションができるよう、転院の受け入れを行なっています。また、内科、外科、整形外科の一般診療のほか専門外来(脳神経外科、皮膚科、リウマチ科、泌尿器科、肩外来、骨粗鬆症外来、禁煙外来)を設けています。

在宅療養支援

入院中から家庭訪問による退院後の生活支援や介護指導を計画的に行ないます。居宅介護支援事業所と訪問看護ステーションにおいては、住み慣れた地域、ご家庭で、病気や障害のある人が安心して療養生活を送れるように充実した訪問看護、訪問リハビリテーションといった在宅サービスの提供を心掛けています。また、介護サービス、介護保険の相談など在宅療養のフォローアップも行ないます。

◆病院概要◆

病床数/250床 診療科/内科、外科、整形外科、リウマチ科、外科(消化器内視鏡)、リハビリテーション科、皮膚科
外来休診/日曜、祝日、第2・4・5土曜日、年末年始、開院記念日
その他/人間ドック、生活習慣病検診、特定健診、訪問看護、訪問リハビリ、ケアプラン作成、通所リハビリ
※修善寺駅と病院直通や、天城湯ヶ島・中伊豆エリアでの送迎バスを運行しています。



安心の強い味方!
市内の病院を紹介します



この特集では、第2次伊豆市総合計画で『地域医療・救急体制の確保』を目指す伊豆市の診療所、病院などを紹介します。各病院の特徴を知り、適正利用を促します。

また、地域医療は、市民の健康と生命を守るかけがえのないものであるため、社会の変化に的確に対応し、市民、医療機関および関係機関が、切れ目ない連携が出来るようにすることが重要です。

問合せ 健康支援課 ☎0558(72)9861

市民の皆さんへ

医師不足と医師の高齢化が課題です

伊豆市は、現在入院できる医療機関は5施設、診療所は12施設あります。この数を見る限り恵まれていると思いますが、全国的に地方で問題となっている医師不足は伊豆市でも同様で、どこの病院も医師の確保が大変となっています。

また、医師の高齢化(平均年齢が60代後半)に伴って診療所の数も減少してきています。このような状況でも、それぞれの医療機関では、地域医療に役立つように精一杯努めています。医師会としても、医師の確保に向けて行政と協力して努力しているところです。

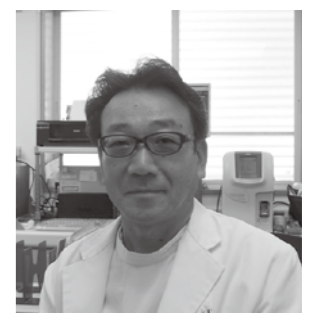
かかりつけ医をもちましょう

日常的に身近な診療所を通じて、

病気の予防、からだのことなど健康相談できる医師、『かかりつけ医』を家族で持つことをお勧めします。自分のからだのことを知っている『かかりつけ医』を持つことにより、病気の早期発見、早期対応ができます。

住み慣れた住まいで生活していくには

伊豆市は、高齢化率が37%でほかの郡市に比べて高いと聞いています。高齢者の皆さんにとって、健康長寿が大事です。いろいろな病気とうまく付き合いながら、病気を悪化させないこと、病気に早く気づくことで、元気を維持して、健康寿命を延ばしていくためにも、身近な診療所を上手に活用していただければ幸いです。



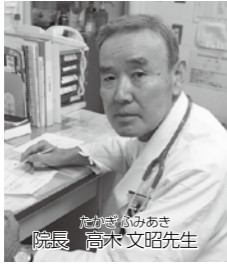
田方医師会理事・伊豆市支部長
加藤内科院長
かとう まさひろ
加藤 雅彦 先生
(日本内科学会認定総合内科専門医)

-院長より- Interview

患者さんに優しい『地域の病院』を目指して

当院は、明治25年(1892)に始まり、124年築き上げた歴史を大切にしながら『一視同仁(誰をも差別せず、すべての人を平等に見て一様に仁愛を施す)』を基本理念に、自然に囲まれた環境を生かし、専門的な知識と数多くの経験に頼るだけでなく、病气や障害に悩む患者さんの身になって考え、深い理解と温かい対応が出来る地域に密着した『伊豆の中心で元気を叫ぶ!病院』を目指します。

今後も地域医療に貢献するべく『かかりつけ医』としての機能を果たしていきたいと考えています。



院長 高木 文昭先生

❖病院概要❖

病床数/80床(療養病床)
診療科/内科、外科、整形外科、胃腸内科、呼吸器内科、循環器内科、耳鼻咽喉科、小児科、皮膚科
外来休診/日曜、祝日、年末年始(小児科は日曜、祝日の午前中も受診可)
その他/伊豆長岡小児クリニック、訪問看護ステーションなかじま、居宅介護支援事業所、通所リハビリテーション、有料老人ホームなかじま、ディサービスせせらぎ

医療療養病床への転換

治療のみならず保健サービス(健康づくり)、在宅ケア、リハビリテーション、福祉、介護サービスなどを総合的かつ一体的に提供する地域包括医療を行なっています。現在80床あった病床のうち40床を医療療養病床へ転換し、今後残り40床も介護病床から医療病床に向けて準備をしています。

医療形態が年々変更する中、職員もその変化に対応すべく頑張っています。

小黒克彦医師による小児神経診療の医療体制を確保

地域子どもたちの健やかな成長を願い、小児科全般の診療はもとより、けいれん・てんかん・意識障害など、お子さんの神経疾患や発達に関わる専門的な診療も行なっています。伊豆赤十字病院前院長吉田隆實先生(小児アレルギー)を招き、より充実した診療体制になっています。

子育て支援『かるがも倶楽部』

医師を中心に、看護師、機能訓練士、管理栄養士がチーム一丸となって身近な子育て相談の出来るセミナー・子育て支援『かるがも倶楽部』を毎月開催しています。ぜひ、赤ちゃんと一緒に遊びに来てください!



地域とともに124年!地域に密着した医療福祉を提供
医療法人社団 同仁会 中島病院
住所・問合せ/松ヶ瀬75-20558(87) 0333

-センター長より- Interview

当センターは、昭和48年の開設以来、頭部外傷、脳血管疾患などにより障害を持たれた人々が、地域で自分らしく自立した生活を送れるよう支援してまいりました。現在においても、総合リハビリテーションという視点の下、『医療』『福祉』『介護』の3事業を運営し、各々が連携を図りつつ、入院から在宅生活まで切れ目なく必要なサービスを提供しています。

特に医療部門においては、ドライビングシミュレーター・自動車運転コース(敷地内)を使った自動車運転教習評価、ロボット型訓練器具を使用した上肢の機能訓練・歩行機能訓練など、専門的かつ先進的なリハビリテーションを提供しています。

急性期医療の治療も日進月歩である中、当センターの医療部門は回復期リハビリテーションの現場ではあるものの、常に最新で効果的な治療を提供することにより、一人でも多くの人たちの自立の思いに応えるよう、努力していきたいと思えます。



センター長 高前 薫氏

当センターの医療部門においては、『無料低額診療事業』の基準を取得しています。同事業は、健康状態などの問題で生活困難となった人が、経済的な理由によって必要な医療を受ける機会が制限されることがないよう、無料または低額料金で診療を行なう事業です。

医療部門で中核を成すのは、回復期リハビリテーション病棟であり、脳血管疾患または大腿骨頸部骨折などの病気で急性期を脱した後、まだ医学的・社会的・心理的なサポートが必要な人に対して、多くの専門職がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施し、心身とも回復した状態で自宅や会社へ戻っていただくことを目的とした病棟です。退院後についても、外来・介護保険(訪問系・通所系サービス)・障害福祉サービスによるリハビリテーションを行なっていて、アフターフォローも万全となっています。

❖病院概要❖

病床数/110床(回復期リハビリテーション病棟)
診療科/内科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、歯科
外来休診/土・日曜、祝日
特殊外来/自動車運転評価外来、摂食・嚥下外来
※修善寺駅・伊東駅から送迎バスが運行しています。

-院長より- Interview

当院を開設し、平成28年10月で丸5年を迎えることができました。これもひとえに、地域の皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝しています。こちらの地域は、高齢者が多いにも関わらず、高齢者慢性期医療を担う病院が少ないことから、私たちとしては、一層高齢者慢性期医療に力を注いでいきたいと考えています。

当院としては、引き続き、看護・介護の質の充実を図ると共に、需要に応じた療養環境の改修工事などを行ない、また患者さん、入所者さんへ満足いくサービスの提供に力を入れていきたいと考えています。

今後とも、地域に親しまれ、必要とされる、医療と介護のケアミックス型施設であり続けたいという願いと目標に向かって、職員一同、頑張っていく所存です。引き続き、地域の皆様のご協力とご支援の程、よろしくお願ひします。



院長 矢部 啓夫先生

医療と介護のトータルサポート

平成25年2月にケアプランセンターを開設し、平成26年2月には、『老健つきがせ』を開設しました。平成27年5月から通所リハビリテーション、平成28年9月から訪問リハビリテーションを実施しています。また、平成28年4月に地域包括ケア病床24床を開設し、医療と介護のケアミックス型施設として地域における医療と介護のトータルサポートを行なっています。

地域に親しまれる施設を目指して

春の『お花見会』、夏の『納涼祭』などの行事の際には、地元の多数の皆さんにお集まりいただき、とても楽しんでいただいています。地元の皆さんの関心のあるテーマをもとに『地域医療セミナー』も3か月に一度実施しています。また、天城湯ヶ島地区へは無料個別送迎サービスも行なっています。

これからも皆さんに親しまれる施設づくりに努めていきます。

❖病院概要❖

病床数/102床(一般病床31床、地域包括ケア病床24床、療養病床47床)、57床(老健施設併設)
診療科/整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科、内科
外来休診/日曜日、祝日、年末年始
医療機器・設備など/X線システム、X線透視システム、マルチスライスCT、MRI、骨密度装置、超音波装置、生化学自動分析装置、自動血球測定装置、免疫自動分析装置、眼底カメラ、心電図、リハビリ機器



あなたの健康をサポート!地域の身近な相談相手

市内の診療所(かかりつけ医)を紹介します

『かかりつけ医』は、健康状態や病歴、持病などを把握して、入院や精密検査が必要な場合は専門医(病院)を紹介してくれるほか、緊急時にも迅速で適切な対応をしてくれます。

また、普段の食事や生活など健康管理のアドバイスをしてくれたり、診察の待ち時間が比較的短く済んだりするなどの利点があります。



診療所名	診療科目	住所・問合せ
青山内科クリニック	内科	加殿 46-6 ☎0558 (74) 2111
小山田医院	内科、アレルギー科、小児科、心療内科	修善寺 277-1 ☎0558 (72) 3125
紀平クリニック	内科、循環器内科、皮膚科、眼科	柏久保 503-1 ☎0558 (72) 5521
修善寺クリニック	内科、皮膚科	柏久保 609 ☎0558 (72) 7272
すずき耳鼻咽喉科・小児科	内科、小児科、耳鼻咽喉科	柏久保 1276 ☎0558 (72) 0902
大和堂医院	内科、小児科	修善寺 947 ☎0558 (72) 0015
南雲整形外科クリニック	リハビリテーション科、整形外科、リウマチ科、ペインクリニック整形外科	柏久保 636-11 ☎0558 (72) 3111
加藤内科	内科、循環器科、小児科	土肥 446-21 ☎0558 (98) 0012
佐藤医院	内科、アレルギー科、小児科	八木沢 755-2 ☎0558 (99) 0005
西伊豆県健会病院附属土肥クリニック	内科、整形外科、泌尿器科(人工透析)	小下田 1909 ☎0558 (99) 1234
今野医院	内科、小児科	八幡 213-2 ☎0558 (75) 7050
中村医院	内科	八幡 298-1 ☎0558 (83) 0396



福祉・医療・介護保険事業による総合リハビリテーション支援
農協 共済
中伊豆リハビリテーションセンター
住所・問合せ/冷川1523の108 ☎0558(83) 2111



地域に必要とされる病院でありたい!
医療法人 全心会 伊豆慶友病院
住所・問合せ/月ヶ瀬380の2 ☎0558(85) 1701

認知症をともに考える

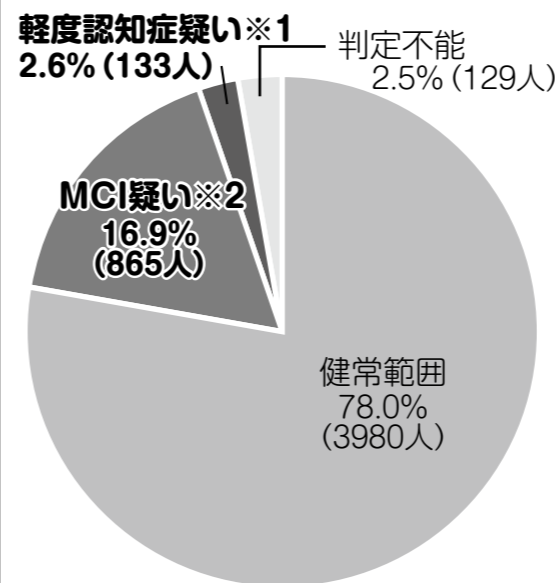
認知症は誰でもなりうる、身近な脳の病気です。今回は昨年9月に行なったアンケート調査結果と認知症についてお伝えします。

問合せ 健康支援課 ☎0558(7)9860

認知機能チェックシート調査結果

昨年9月に国立障害者リハビリテーションセンター研究所と共同で認知機能に関するアンケート調査を行いました。結果を希望された人にはすでに郵送(緑色の封筒)にてお知らせしています。ご協力ありがとうございました。

■判定結果



■調査方法

調査期間／平成28年9月1日～30日
調査対象／65歳以上で在宅生活(介護サービスなどの利用なし)の伊豆市民9850人へチェックシートを郵送し、自己記名式にて返信

■回収数

5107人(回収率52%)
(男性 2263人、女性 2822人
未記入 22人)

※結果は目安です。診断ではありませんので、ご注意ください。
※住所、氏名などの書き忘れで結果をお届けできないケースが発生しています。ご不明な点は健康支援課へご連絡ください。

<調査結果など詳細についての問合せ>

国立障害者リハビリテーションセンター研究所 ☎04(2995)3100(内線2532)

早期診断・早期治療が大切

※1 軽度認知症疑い(認知症疑い)とは

脳の病気で記憶力や判断力などが低下し、さまざまな生活のしづらさが現れる状態のことです。治る病気や一時的な症状の場合があります。進行を遅らせることが可能な場合があります。

まずは、身近なかかりつけの医師、専門の医療機関に相談することをお勧めします。

認知症の前段階

※2 MCI疑いとは

MCI(mild cognitive impairmentエムシーアイ)とは、軽度認知障害といって認知症ではないけれども認知機能障害が進んでいる状況のことです。何もしないと半数は認知症になる可能性があります。

適切な対策を行えば、認知症の発症を防いだり、発症を遅らせたりすることが分かってきています。この段階で脳の活性化を図ることや、運動習慣を身に付けることは認知症の予防に非常に重要です!

まずはお住まいの地域包括支援センター、健康支援課へ相談することをお勧めします。

次の行動に思い当たることはありませんか?

もしかしたら認知症のサインかもしれません

- 物の忘れがひどい
例) 今切ったばかりなのに電話の相手の名前を忘れる
- 判断力・理解力が衰える
例) 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 意欲がなくなる
例) 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 時間・場所が分からない
例) 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 人柄が変わる
例) 些細なことで怒りっぽくなった



地域包括支援センターとは

高齢者の相談窓口です。介護のこと、悩みや心配事などさまざまな支援を行なっています。

認知症かも?と心配になったら、まずは地域包括支援センターへご相談ください

- 修善寺地区 地域包括支援センター ☎0558(99)9301
- 土肥地区 地域包括支援センター ☎0558(98)3001
- 天城湯ヶ島地区 地域包括支援センター ☎0558(85)0570
- 中伊豆地区 地域包括支援センター ☎0558(83)5488

今すぐできる! 生活習慣改善で認知症予防

■食生活

野菜や果物を多くとり、塩分や動物性脂肪を控えた**バランスの良い食生活**は、生活習慣病や認知症の予防にとっても大切です。



■運動習慣

体を動かすことは血流をよくして脳細胞の働きを活性化させ、動脈硬化のリスクを下げる効果もあります。**ウォーキング**など有酸素運動が認知症予防に有効です。



■趣味

趣味やレクリエーションを楽しむことは、思考力や想像力を刺激し認知症予防に有効的です。



■人との交流

いろいろな人と会話をし、つながりを持つことは、脳への良い刺激となり、認知症の予防につながります。



どなたでもご参加ください!!

認知症講演会～伊豆市認知症をともに考える日～



とき/2月11日(土) ところ/生きいきプラザ
内容/

■1部『相談会』9時30分～11時30分

※調査結果や認知症の質問・相談をご希望の人は、こちらにお越しください。

■2部『講演会』13時30分～15時30分

テーマ
『気になるあなたへ今日から取り組む認知症予防』
※認知機能チェックシートの結果説明も行ないます。

講師/
認知症介護研究・研修大府センター研究部
部長 小長谷陽子氏

— 講師紹介 —

認知症介護の研究・研修の中核機関であるセンターの研究部長を務めています。『本人・家族のための若年性認知症サポートブック(中央法規出版)』など認知症に関する多数の書籍を出版しています。

伊豆半島ジオパークは世界認定を目指して、頑張っています！

伊豆半島ジオパーク世界認定へ再申請

平成 28 年 11 月 30 日（水）伊豆半島ジオパーク推進協議会は、日本ジオパーク委員会（JGC）を経由して、『ユネスコ世界ジオパーク』の認定に向けた申請書を審査機関の国連教育科学文化機関（ユネスコ）本部に提出しました。認定申請は平成 26 年 12 月以来2度目で、前回申請が保留となったときの指摘事項を踏まえ、学術的価値に関する記述の補強などをしました。申請内容の主要部分に変更はありません。

4月末までに書類審査、5～8月に現地審査が行なわれ、平成 30 年4月ごろ、ユネスコ執行委員会で結論が出る予定です。

ジオリア1万人達成！

平成 28 年 4 月 1 日（金）に開館した伊豆半島ジオパークミュージアム『ジオリア』の入館者が、昨年 12 月末に通算 1 万人を達成しました。1 万人目となった入館者は、ジオリアに来る前に『丹那断層』や『韭山反射炉』などのジオサイトを巡ったとのこと、「伊豆半島の成り立ちを知ることができて良かった」と語っていました。

大地からの贈り物 ～ジオだより～

問合せ 観光商工課 ☎0558(72)9911



△世界認定へ申請書を提出



△入館1万人目を祝いました

ロゲイニングを通して伊豆半島ジオパークを探検してみませんか？



ロゲイニングとは

地図とコンパスを使って、山野に多数設置されたチェックポイントをできるだけ多く制限時間内にまわり、得られた点数を競う野外スポーツです。

参加者募集

とき／3月25日（土）
ところ／函南町

種目／6 時間（制限時間 6 時間）、3 時間（制限時間 3 時間）
参加費／大人 6 時間 5,000 円、3 時間 4,500 円
両コース中高生 3,000 円、小学生以下は無料
定員／両コース合計 300 人

申込み先／ <https://www.izugeopark-rogaining.com/>

申込み期限／3月10日（金）※定員に達した場合は、期間終了前で締め切ることがあります。

問合せ 伊豆半島ジオパーク・ロゲイニング大会事務局

☎03(6903)2577 FAX:03(6903)2579

メール: info@izugeopark-rogaining.com

伊豆市げんきプロジェクト

減塩プログラム 食育報告

— まずはみそ汁から減塩しよう —

問合せ 健康支援課 ☎0558 (72) 9861

乳幼児期

— 離乳食教室 —

昆布や野菜の旨みがたっぷりの離乳食用の野菜スープを紹介。少しの味噌を加えればご家族のおかずにオススメ。試食したママ達からおいしいとの声。



— 保育園・子ども園 —

減塩紙芝居や園児にもわかる減塩講座『汁物は具たくさんにして食べよう!』『醤油やソースはかけずにつけよう!』を開催。

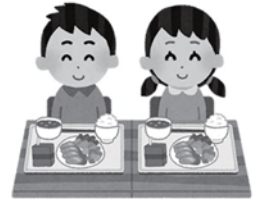
学童思春期

— 小学校 —

家庭科の授業で、だしや具材の種類を考えて減塩みそ汁を作りました。減塩の大切さについて家庭でも話し合いました。『天然だしや数種類の具材で旨味アップ!』

— 中学校 —

PTA家庭教育学級で減塩プログラム講座『家庭の味を薄味に』『子どもの頃から薄味習慣を!』を開催。



成人期

— 保健委員会 —

薄味で具たくさんみそ汁の試飲。『薄味に加え、具たくさんで汁を少なく、野菜のカリウムでさらに減塩!』



— 民生委員会 —

自身のお塩のとり方をチェック表で確認。

— おとなの健康相談 —

減塩醤油の紹介（柑橘汁で割る）、塩ひとつまみの計量体験。

高齢期

— 生きいきカレッジ —

『塩の勉強会』を開催。料理の仕上げや、食卓でかける『ひとつまみ』が塩分の摂り過ぎにつながることを学習。『「ストップ!ひとつまみ」してみませんか?』



地域でのイベント

食育推進会議委員や

伊豆市健康づくり食推協の皆さんと協働で実施!

6 月の食育月間に食育推進キャンペーンを開催し、伊豆市社会福祉大会、きのこ祭、JA まつり修善寺会場への参加やマックスバリュ修善寺店と連携し、店内で減塩キャンペーンを実施しました。



▲栄養相談コーナーの様子

減塩みそ汁の試飲や減塩ドレッシングの試食、減塩リーフレットの配布、みそ汁の塩分測定など。『削り節に加え、伊豆市特産の乾燥椎茸はだしがよく出て減塩効果大!』

地域で、保育園や子ども園、学校や各種団体で、行政で、様々な立場から減塩活動を行ないました。今後もげんきプロジェクトの一環として多くの方と手を取り合い、減塩をすすめていきたいと思います。皆さんもできることから始めましょう!

3月11日（土）に開催するウォーキングイベントで『減塩みそ汁の試飲』を行ないます。詳細はP21をご覧ください。



▲友人、家族、知人と記念撮影する新成人

4 華やかな式典で、20歳の決意
平成29年伊豆市成人式
 1月8日(日)、生きいきプラザで、平成29年伊豆市成人式が行なわれ、新成人2885人が出席しました。新成人代表の土屋佑つちやなすくさんは「私は帰る場所としての伊豆が大好き。大学で演劇を学ぶ中、地元があるということで、圧倒的に豊かな感性を育むことができた。今後とも伊豆を守るため、自覚と責任を持ち、仲間とともに歩んでいく」と力強く宣誓しました。

1 子どもたちのスポーツとして楽しんでほしい！
寄付金でスナッグゴルフ用具購入！



▲屋外でも屋内でも楽しめるスナッグゴルフの用具

平成28年10月17日(月)・18日(火)伊豆市教育委員会後援のゴルフ大会「第3回修善寺オーブン」が修善寺カントリークラブで開催され、「子どもたちのためのスポーツ振興に役立ててほしい」との趣旨で寄付を受けました。教育委員会ではスナッグゴルフ用具を購入し、今後の出前スポーツ教室や用具の貸し出しを行ない、子どもたちに楽しんでもらいたいと考えています。

秋から冬へ 伊豆市の味覚・収穫祭



11月3日(木・祝) 修善寺虹の郷

毎年大人気の「ほだ木のプレゼント」や焼きシイタケの試食には今年も長蛇の列ができ、自慢の地元の味に舌鼓を打ちました。ステージでは、IZUオカリナサークル風の音や天城連峰太鼓の演奏が秋空に響き渡り来場者の耳も楽しませていました。



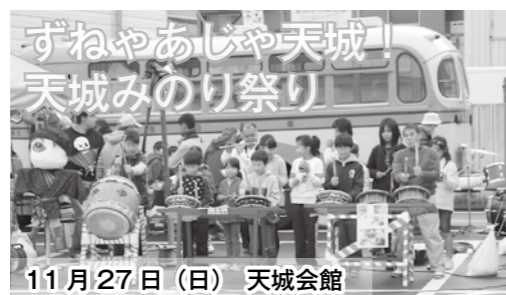
10月30日(日) 六仙の里公園

朝から降っていた雨も上がり、和太鼓演奏やイスカイザー体操のほか、「This is しいたけバーガー」や「しいたけの無料配布、地元の名産品の販売などに長い行列ができ、ラストの餅まきでは子どもたちから歓声が上がり「人と食と地域とふれあう」楽しいひと時を過ごしました。



12月4日(日) 松原公園

10周年を祝う伊勢えび入りの「山海汁」や地元農・海産物が販売されました。JA農産物品評会・即売会も行なわれ、恒例のお楽しみ抽選会では長い行列ができ歓声が上がっていました。地元住民や学生の演奏などもあり、舌だけでなく耳でも来場者を楽しませていました。



11月27日(日) 天城会館

農産物、子どもたちのしやぎり演奏や、しし汁無料配布、名物のかかし展示で来場者を楽しませました。世古峡をボンネットバスで巡る「紅葉ミニバスツアー」も大人気で、大正・昭和の風情を満喫し、ラストには10周年を祝った餅まきで大いに盛り上がりました。

5 地域活性化イベントが各地区とともに大盛況！
 平成28年10月から12月にかけて、市内4地区で地域活性化イベントが開催されました。「This is 伊豆収穫祭&JAまつり伊豆」を見直し、市民・地域で頑張っている団体との共催で、どれも地域の特色を生かし楽しいイベントとなりました。来年度も楽しいイベントになるよう各団体の皆さんと市民の皆さんと一緒に盛り上げましょう。



▲協定書に調印する菊地市長と渡辺学部長

2 官学連携で東京2020大会に一役
日大国際関係学部・短期大学部と連携
 平成28年12月15日(木)、伊豆市と日本大学国際関係学部・短期大学部(三島校舎)との相互連携協定締結式を行ない、菊地市長と渡辺わた武一郎学部長が協定書を取り交わしました。伊豆市と同学部では、東京2020大会自転車競技(トラック・レース/マウンテンバイク)開催を機に、地域のボランティアなどの人材育成を進めていきます。



▲表彰状伝達式で賞状を受け取る本多副市長

3 市誕生後初の快挙！死亡事故ゼロ記録！
交通事故ゼロ連続500日達成！
 平成28年12月27日(火)、静岡県交通安全対策協議会会長である静岡県知事から、「交通安全優良市町」として表彰されました。平成27年8月3日から交通事故死亡事故ゼロ日数を継続し、平成28年12月15日(木)0時をもって、連続500日を達成しました。今後も、交通安全啓発を推進していきますので、皆様のご協力をお願いいたします。

未来に向けてのまちづくり 地区懇談会を実施しています。

今月号では、修善寺地区で実施した地区懇談会の各回にて特に多く寄せられた質問・回答の一部を掲載します。

【問い合わせ】秘書室 ☎0558(72) 1187



▲堀切公民館の様子

修善寺 レポート1

文教ガーデンシティについて

Q 市が進める事業としてよいものなのか、実施出来るものなのかを判断する資料が乏しいと感じます。子どもたちの将来のことを考えると、中学校は統合した方がよいと思いますが、合併特例債の活用は財政的に本当に大丈夫ですか？

A 財政面からいうと、中学校の再編については、修善寺中学校の改修・増築やそれぞれの中学校を大規模改修や建替えするよりも、平成31年度までに合併特例債を活用して新たな場所に新中学校を建築する方が、一番市の支出が少なく、市民への負担が少ないと考えています。今後市民の皆さんに分かりやすく説明を行ない、ご理解を得られるようにしていきます。

中伊豆温泉病院の移転について具体的に教えてほしいです。

A 2年前から病院の移転の話があり市内の候補地を提案してきましたが、いずれも病院側の意向に添うものではありませんでした。平成28年5月になり、厚生連（中伊豆温泉病院）は伊豆市に残る選択肢も考えているということで、市は色々な場所を提案しましたが、厚生連は駅の近くの土地を希望しているため折り合わず、最終的に文教ガーデンシティの住宅地約1.7haの土地を提案したところ、9月に入り厚生連の理事長とその土地を具体的に検討するということになりました。条件などは今後の協議となりますが現在、厚生連が更に具体的に検討しています。

新中学校を建設する計画のことですが、現在の修善寺中学校を活用すればよいのではないですか？

A 現在の修善寺中学校を建設した当時は各学年7〜8学級あり、その後生徒数も減っていますが、これらの教室は、図書室やパソコン教室、学習室、特別支援や地域交流の活動の場として使用されています。

Q こうしたことを踏まえ、中伊豆、天城方面からの通学しやすく、自然に恵まれた新たな教育環境づくりとして、新中学校の建設を計画しています。

A 3中学校の再編成は、より良い教育環境づくりの一環としての『教科教室型教育』を中心に、きめ細かな教育環境を目指しています。こうした環境整備を現在の修善寺中学校に行なうためには、新たな教室の整備が必要となり、グラウンドへの仮設校舎や改築工事などで、中学生の学習環境・部活動などにも多くの課題が見込まれます。

Q 新中学校の開校にあたり、通学・送迎の面が心配です。スクールバスなどは運行されるのですか？

A 教育委員会では、これまで保護者への説明会やアンケートを行なっていますが、通学に関する不安が最も多い状況で、最重要課題として取り組みたいと考えています。基本的には、新中学校に通う生徒への通学補助制度は継続します。また、具体的な通学バスのルート案やダイヤ（時刻）などについても、バス事業者と協議を始めています。保護者の皆さんからは、スクールバスなどのご要望も

いただいておりますが、今後は、保護者や交通事業者にもメンバーに加わっていただき、通学対策の委員会を立ち上げ、具体的な通学バスの路線や、バス路線の無い地域への対応も含めて検討を進め、通学に対する保護者の負担軽減を考えます。

イズシカ問屋・鳥獣被害について

Q イズシカ問屋は冷蔵庫が手狭と聞いています。搬入しても持ち帰るよう言われてしまうことがあります。引き取ってもらうだけでもできませんか？

A 状況は把握していません。売り物にならない個体、部位の処理に費用がかかるため、お断りさせていただきます。現在、処理方法などを検討しています。消費量ですが、売り先、販売額も増えてきました。商品も工夫をしています。最近、産業廃棄物として処理してい

東京2020大会自転車競技伊豆開催について

た部位（胃や腸を除く内臓など）がペットフード、飼料として売られています。皮と角も細工できる人（地域おこし協力隊）に来てもらって、売りに物になるように試作しているところですよ。

Q 伊豆市が考えているメリットとデメリットは何ですか？

A 一番の問題は「交通」だと考えています。大会が始まる8月上旬、大渋滞が予想されます。メリットは、多くの報道機関が伊豆市を世界各地に発信してくれることだと考えています。

Q オリンピックに向けて、道路はどうなっていますか？

修善寺駅からサイクルスポーツセンターまでの整備を行



▲熊坂公民館の様子

ないたいと考えています。オリンピックという絶好の機会を使い、国の補助金を活用していければと思っています。

Q 市内に宿泊する観光客は増えますか？

A 非常に厳しいと予想しています。修善寺は規模の小さい高級旅館が多く、また大会期間中は、元々観光客の多い時期です。一泊二泊ではない観光客は、近隣のビジネスホテルに泊まることになると思います。

防災について

Q 地震に対する備えを教えてください。

A 食料と水の備蓄最低3日分は、家庭でお願いします。基本的には大きな災害になればなる程、自衛隊は被害想定の大きい、県の西部地区に派遣されることになるため、伊豆市に派遣される部隊は、70人程度ではないかと考えます。

その他

Q 横瀬の交差点が非常に混みます。また、修善寺橋はかなり揺れるので使いたくないという意見もあります。市としてどう考えていますか？

A 伊豆市では、修善寺駅周辺の交通問題の解決に向け、市と県、警察による伊豆市中心市街地交通まちづくり会議を行ない、短中期、長期に分けて検討しています。短期では横瀬交差点の信号調整、路面標示などを行なう予

定です。また、オリンピックを契機に伊豆中央道と修善寺道路を無料化するよう県に要望し渋滞緩和につなげたいと考えています。

修善寺橋の揺れについては、橋の上を自動車などが通ると橋桁は下にたわみます。また、橋はコンクリートや鉄などでできています。温度の変化などによって伸びたり縮んだり、上下に動いたりする構造です。通行には問題ありません。

皆さんからのご意見は
今後の施策に役立てていきます。
多数のご参加ありがとうございました。

臨時職員

臨時的に市役所業務をサポートしていただく人です。

任用期間／4月1日～9月30日（1回のみ更新可、最長で平成30年3月31日まで）
 申込方法／履歴書（前職がある人は履歴書と職務経歴書）を各担当課へ持参。
 その他／○社会保険と雇用保険について・・・下表の『社会保険など』が、

○印：社会保険（健康保険・厚生年金）と雇用保険に加入。
 ○交通費、有給休暇など：当市規程

※一般事務に限り、書類選考合格者の面接日：2月28日（火）。
 その他の職種については、担当課より連絡あり。

**申込期限
2月15日(水)**

担当課 (問合せ先)	職種	勤務場所	募集人員	資格経験	勤務時間 勤務日数		賃金 (時給)	社会保険 など
総務課 ☎0558(72)1111	一般事務	本庁 生きいきプラザ 中伊豆支所	9人	パソコン (ワード・エクセル) が扱える人	8時30分～ 17時15分 (7時間45分)	月～金 週5日	860円	○
		図書館	1人			週5日(土・日・ 祝を含めた変 則勤務)		
健康支援課 ☎0558(72)9861	保健師	健康支援課 (生きいきプラザ)	1人	保健師の資格 を有する人 パソコン(ワード・ エクセル)が扱える人	8時30分～ 17時15分 (7時間45分)	月～金 週5日	1,200円	○
環境衛生課 ☎0558(72)9857	不法投棄回収 および監視業務	環境衛生課(本庁)	4人	普通自動車 運転免許を 有する人	8時30分～ 16時30分 (7時間)	月～金 週3日	1,200円	○
教育総務課 ☎0558(83)5470	教諭	市内小学校	2人	小学校教諭免許を 有する人	8時～ 16時30分 (7時間45分)	月～金 週5日	1,400円	○
	学校事務	土肥小学校	1人	パソコン(ワード・ エクセル)が扱える人			860円	
社会教育課 ☎0558(83)5476	受付・ 施設管理	伊豆市資料館 (上白岩425-1)	2人	パソコン(ワード・ エクセル)が扱える人 普通自動車運転免 許を有する人	9時～16時 のうち6時間	月14日以内 (土・日・祝 勤務あり)	840円	-
観光商工課 ☎0558(72)9911	受付・売店業務 観光案内	昭和の森会館	2人	特に問いません	8時15分～ 17時00分 (7時間45分)	月14日以内 (土・日勤務あ り)	840円	○
	受付 ・レストラン業務 ・施設管理 ・観光案内	だるま山 レストハウス	3人	普通自動車 運転免許を 有する人	8時30分～ 17時45分 のうち6時間			-
		1人	週5日 (土・日勤務 あり)		○			
	受付・売店業務 ・施設管理 ・観光案内	萬城の滝 (4～9月のみ)	2人	8時30分～ 17時15分 のうち6時間	週5日(土・日勤務 あり)	○		
農林水産課 ☎0558(72)9893	食肉加工 補助業務	食肉加工センター	1人	特に問いません	8時30分～ 15時30分 のうち3時間	火・金以外の 週5日のうち 繁盛日	900円	-

非常勤職員

専門的な知識・経験を生かす業務についていただく人です。

任用期間／平成29年4月1日～平成30年3月31日
 申込方法／履歴書（写真添付）を担当課へ持参。

選考／書類審査、面接

その他／○社会保険と雇用保険に加入。○交通費、有給休暇などは当市規程。

**申込期限
2月15日(水)**

担当課 (問合せ先)	職種	勤務場所	募集人員	資格経験	勤務時間		賃金	社会 保険等
教育総務課 ☎0558(83)5470	学校支援員	市内各小中学校	5人	小・中教諭免許を 有する人または 経験のある人	8時～ 16時30分 のうち6時間	月～金 週5日	1,000円 または 1,200円	○
	音楽支援員	市内小学校	1人				1,200円	

※ なお、上記すべての職種において、市税に滞納がないことが受験要件となります！

平成29年度 任期付(フルタイム・短時間)職員・臨時職員・非常勤職員 募集!!

**任期付
職員**

市役所業務の具体的な事務および作業を任期の期間において
 担っていただく人です。

募集要項などは、2月1日（水）から各担当課または総務課で配布。

**申込期限
2月15日(水)**

《任期付(フルタイム)勤務職員》

職種	一般事務	一般職	保育教諭
採用予定者数	2人	1人	1人
受験資格	(1) パソコン(ワード・エクセル)が扱える人 (2) 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない人		(1) 保育士または幼稚園教諭の資格を 有する人 (2) 地方公務員法第16条の欠格条項 に該当しない人
職務内容	一般事務・窓口事務など	萬城の滝の施設管理運営	保育教諭
任用期間	1年間 (平成29年4月1日～平成30年3月31日) ※ただし、任用期間満了の翌日から、最長で2年間延長となる場合もあります		
勤務形態	8時30分～17時15分 月～金曜日の週5日	8時30分～17時15分 週5日(土・日勤務あり)	7時～18時30分のうち、 7時間45分 週5日(土日勤務あり)
基本給(月額)	146,000円程度 (諸手当あり)	139,000円程度 (諸手当あり)	158,000円程度 (諸手当あり)
社会保険など	市町村職員共済組合に加入		
勤務場所	防災安全課・教育総務課	萬城の滝	市内こども園
選考	書類審査、面接		
提出書類	申込書(市指定)、自己紹介書(市指定)		申込書(市指定)、自己紹介書(市指定)、 資格を証明するもの
問合せ先 申込場所	総務課(市役所本庁) ☎0558(72)1111	観光商工課(市役所別館) ☎0558(72)9911	こども課(生きいきプラザ) ☎0558(72)9864

《任期付(短時間)勤務職員》

職種	一般事務	学校事務	学校用務員	図書館司書	有害鳥獣被害対策作業員
採用予定者数	4人	3人	3人	1人	1人
受験資格	①パソコン(ワード・エクセル) が扱える人 ②地方公務員法第16条の欠格者に 該当しない人		①地方公務員法第 16条の欠格者に 該当しない人	①図書館司書の資格または 経験を有する人 ②地方公務員法第16条の 欠格者に該当しない人	①地方公務員法第16条の 欠格者に該当しない人
職務内容	一般事務 窓口事務など	学校事務など	学校用務など	○司書業務全般(カウンター 業務、レファレンスサービ ス、選書、図書資料の整理、 行事の企画運営など) ○パソコンを用いた文書作 成、データ処理など	死亡鳥獣処理・有害鳥獣対 策事業の現場作業および事 務処理補助など
任用期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日 ※ただし、任用期間満了の翌日から、最長で2年間延長となる場合もあります。				平成29年4月1日 ～平成31年3月31日
勤務形態	週30時間勤務 (月～金曜日の週5日)		週31時間勤務 (土・日・祝日を含めた変 則勤務あり)	週30時間勤務 (月～金曜日の週5日)	週30時間勤務 (月～金曜日の週5日)
基本給(月額)	113,000円程度 (諸手当あり)	113,000円程度 (諸手当あり)	107,000円程度 (諸手当あり)	127,000円程度 (諸手当あり)	111,000円程度 (諸手当あり)
社会保険など	社会保険(健康保険・厚生年金)および雇用保険に加入				
勤務場所	市役所本庁・別館	市内小学校	市内小学校	市内図書館	農林水産課
選考	書類審査および面接				
提出書類	申込書(市指定)、自己紹介書(市指定)				
担当課 申込場所	総務課(市役所本庁) ☎0558(72)1111	教育総務課(中伊豆支所) ☎0558(83)5470	修善寺図書館 ☎0558(72)9868	農林水産課 ☎0558(72)9893	

※ 詳細は、配布する選考案内をご覧ください



大切な人の命を守るのはあなた次第

防災119

皆さんの入団をお待ちしています！

伊豆市消防団員募集

あなたの力が必要です！

平成29年度新規団員を男女ともに募集しています。大好きな伊豆市を、自分たちの手で守りましょう！

入団資格

- 伊豆市在住、または在勤健康な人
- 18歳以上で、心身ともに健康な人

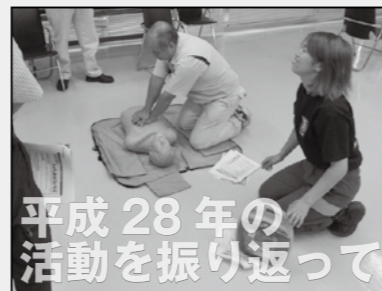
活動内容

- 火災のほか、水害や地震などの自然災害が発生した場合に出動
- 災害に備えた器具点検
- 地域の防火指導や広報活動および応急手当の普及活動

○応急手当指導員の講習および資格取得など

処遇

- 制服および活動服を一式貸与
- 年額報酬、出勤手当を支給
- 公務災害補償、退職報償金、福祉共済金、表彰



平成28年の活動を振り返って

伊豆市消防団女性消防隊
わたなべ ゆりえ
渡邊 祐梨英さん

私たち女性消防隊は今年、応急救護指導員として学ぶ側から教える側になり活動してきました。救命講習では隊員一人一人がブースを持ち、参加した市民や事業所、団体の希望者へ教えることで、学校や保育園、地域の人たちにAEDの使い方や心肺蘇生法を知っていただくことができました。また、それと同時に教える側として大変さを学ぶことができました。来年度もこのような活動を通じて、地域の皆さんにもっと、伊豆市女性消防隊を知っていただき、地域に根付いた活動をしていきたいと思えます。

熊本地震を教訓に、今こそ耐震診断・耐震補強を！！ ～平成29年1月より、耐震補強工事などの補助額を拡充～

県と市では、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅について、無料の耐震診断のほか、補強計画策定（設計）・補強工事について、補助を行なっています。1月より、対象の木造住宅の耐震補強の補助額を拡充しました。

【現行】40万円 ⇒ 【割増後】70万円
(高齢者のみ世帯などの住宅については60万円⇒90万円)
この機会に、耐震補強をご検討ください。



耐震性に問題のある木造住宅の耐震補強工事に対して70万円、また、高齢者のみの世帯や障害のある人と同居している世帯では、90万円の補助を実施します。
※拡充期間は平成29年度末までで、予算の範囲内で補助します。

申込み・問合せ 防災安全課 ☎0558 (72) 9867

職員の給与と勤務条件

問合せ 総務課 ☎0558(72)1111

職員の給与と勤務条件に対する公平性と透明性を高めることを目的として、市民の皆さんにこれらの状況を公表します。
なお、詳細な情報は市のホームページ (<http://www.city.izushizuoka.jp/>) をご覧ください。



職員数の状況

(1) 会計別職員数(各年4月1日現在)

区分	職員数(人)		
	平成27年	平成28年	対前年増減
一般会計	363	351	△12
特別会計	25	25	0
合計	388	376	△12

※職員数は教育長を含む一般職員数で、市長・副市長を除きます。

(3) 年次有給休暇の取得状況
(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

対象職員数	平均取得日数	消化率
271人	9.6日	24.7%

※対象職員数は、市長部局に所属する職員(教育委員会・企業会計を除く一般事務職員)で平成27年1月1日～平成27年12月31日の期間に在職した職員数です。

(2) 一般職員の勤務時間(平成28年4月1日現在)

1日当たりの勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間
7時45分	8時30分	17時15分	12時～13時

※庁舎勤務職員の休憩時間は、11時30分～12時30分と12時30分～13時30分の2交替の部署もあります。

(4) 育児休業および部分休業の取得者数(平成27年度)

	育児休業(人)	部分育児休業(人)
男性	0	0
女性	2	1
合計	2	1

※平成27年度に新たに育児休業または部分休業を取得した職員数です。

給与の状況

(1) 人件費(平成27年度普通会計決算)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B)/(A)
161億2852万円	29億8393万円	18.5%

(2) 平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢
(平成28年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	313,500円	361,921円	42.5歳
技能労務職	263,400円	284,422円	54.8歳

※平均給与月額は、給料および職員手当(扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当など)の合計です。

(3) ラスパイレス指数(平成27年4月1日現在)

伊豆市	県内全市町の平均	県内市の平均
96.4	99.3	99.8

※ラスパイレス指数は、国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、国家公務員の給与を「100」とした場合の地方公務員の給与水準を示したものです。

(4) 初任給(平成28年4月1日現在)

区分	月額	
一般行政職	大学卒	176,700円
	短大卒	157,300円
	高校卒	144,600円

※国家公務員に準じています。

(5) 期末・勤勉手当(賞与)
(平成28年12月1日現在)(単位:月分)

区分	期末手当	勤勉手当	計
6月期	1.225	0.8	2.025
12月期	1.375	0.8	2.175
計	2.60	1.6	4.2

※国家公務員に準じています。

(6) 特別職の給料等(平成28年12月1日現在)

給料	月額	期末手当の支給割合
市長	770,000円	6月期 2.025月分
		12月期 2.175月分
副市長	650,000円	計 4.200月分

報酬	月額	期末手当の支給割合
議長	350,000円	6月期 1.70月分
		12月期 1.85月分
副議長	290,000円	計 3.55月分
議員	260,000円	

伊豆市役所

給与明細在中



魅力ある企業で働きませんか？

—伊豆市合同就職説明会—

市内の企業が一堂に会して、事業内容や採用について聞くことができる伊豆市合同就職説明会を開催します。正社員やパート・アルバイトなどさまざまな求人があります。他にもキャリアカウンセラーに就活のお悩みを相談するコーナーも設置します。

まずは企業を知ることからはじめてみませんか。

とき／2月18日(土) 12時～15時30分 **ところ**／修善寺総合会館 **出展企業**／市内に事業所がある企業16社(予定)
その他／出展企業など詳細は、市ホームページをご覧ください。
問合せ 観光商工課DMO推進室☎0558(72)7007

健康セミナー&イベント開催

—げんきプロジェクト～はじめの一步～

げんきプロジェクトの一貫として、健康セミナーとウォーキングイベントを開催します。ウォーキングイベントでは健康コーナーもご用意していますので、お気軽にご参加ください。

■健康セミナー・睡眠障害

現代人の眠りを脅かす"睡眠障害"その実態と対策を学ぶ
テーマ／親の知らない子どもたちの睡眠障害

とき／2月10日(金) 18時30分から(受付18時から)

ところ／伊豆市民文化ホール **講師**／睡眠・呼吸の専門クリニック

RESM新横浜^{いずみ}院長、中島病院グループ杉山病院副院長
白濱龍太郎^{しらはりゅうたろう}医師

■ペロドローム・ウォーキングイベント開催

とき／3月11日(土) 受付10時30分から

ところ／伊豆ペロドローム **内容**／伊豆ペロ

ドローム走路を歩く体験ができるイベント

同時開催／げ：減塩みそ汁試飲、ん：体操

コーナー、き：禁煙相談、肺がん検診(40歳

以上、今年度未受診の伊豆市民)、検診車展

示、骨密度測定などの健康コーナーも用意し

て皆さんのお越しをお待ちしています。

申込み・問合せ 健康支援課☎0558(72)9861



▲詳細はこちら

新ごみ処理施設基本計画案に

ついて意見を募集します

伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合では、伊豆市と伊豆の国市にて共同で処理するごみ処理施設を建設するため、『新ごみ処理施設基本計画案』を策定しました。本計画について、皆さんのご意見をお寄せください。ご意見の回答については3月上旬に組合ホームページに掲載します。

意見募集期間／2月1日(水)～15日(水) **閲覧場所**／環境衛生課、各支所の窓口、組合ホームページ **提出方法**／組合ホームページ(http://www.izuizunokunihaikibutsukumiai.jp)、または閲覧場所の意見箱へ意見書を投函してください。

問合せ 伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合☎0558(88)4500

子ども医療費の窓口負担金が無料になります

『子ども医療費助成事業』は、現在、入院は1日あたり500円、通院は1回あたり500円(月4回まで)の自己負担金を支払う制度ですが、保護者の医療費負担を軽減するため、4月1日(土)診療分から窓口での自己負担金を無料にすることになりました。

今後は、保険適用分の医療費を全額伊豆市が負担することになりますので、『休日・夜間の診療を控える』『同じ病気で複数の医療機関を受診しない』『お薬手帳を持参する』など、医療費の節約にご協力ください。

なお、新しい受給者証は3月中旬に保護者宛てに郵送しますので、対象児童がいる家庭をご確認ください。

問合せ 子ども課☎0558(72)9864

生活交通ネットワーク形成計画(素案)についてご意見をお聞かせください

地域の生活を支える公共交通は、人口減少などから利用者が減り、路線縮小などの問題に直面しています。そこで本年度、まちづくりの方向性を踏まえ、地域と各交通手段をその特性に合わせて組み合わせ、将来にわたり持続可能な交通体系の確立を目的に、平成29～37年度までの9年間を計画期間とする基本計画の策定を進めています。計画の素案に対する市民の皆さんからのご意見を下記のとおり募集します。

計画素案の閲覧方法／①市ホームページにて閲覧・ダウンロードできます。②総合戦略課(1階)、各支所窓口でも閲覧できます(開庁日の8時30分～17時15分)。**閲覧・意見募集期間**／2月17日(金)～3月6日(月) **意見の提出方法**／所定の様式に必要事項をご記入の上、募集期間内にメール、FAX、郵送、または持参にて総合戦略課まで提出してください。※様式は市ホームページ、総合戦略課(1F)、各支所窓口設置

提出先・問合せ 総合戦略課☎0558(74)3066

〒410-2413伊豆市小立野38-2伊豆市役所 総合政策部 総合戦略課

FAX:0558(72)6588 メール:kikaku@city.izu.shizuoka.jp

公用車を活用！

広告をラッピングしませんか

伊豆市では、公用車を企業や団体の広告媒体として活用する『ラッピング車』を用意しています。ラッピング車は地域住民だけでなく、観光客の目にもとまります。ラッピング車で広告展開をしてみませんか。

対象車両／軽自動車ワンボックスタイプ(2台) **広告費用**／年間175,000円※ラッピング設置・撤去費用は別途、広告主の負担となります。 **契約期間**／1年～最大5年 **その他**／申し込み方法などの詳細は、お問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

問合せ 財務課☎0558(72)1192

伊豆市役所からの

お知らせ

市役所へのお問い合わせは、原則
平日8時30分から17時15分までです
(年末年始を除く)。

今月号の『市役所からのお知らせ／みんなの掲示板』は、有効的な掲載方法などを検討するため、試験的に文字の大きさなどを変更しています。ご意見・ご要望はFAX または市ホームページ内(お問い合わせ・ご意見・ご提案)からお願いします。
秘書室(FAX) 0558(72)9891

野焼き(屋外焼却)は止めましょう！

国および県では、『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』と『静岡県生活環境の保全等に関する条例』で、廃棄物の屋外焼却を一部の例外を除き、禁止・制限しています。

■苦情が増えています！

野焼き(屋外焼却)に関する苦情は、洗濯物や布団に臭いがつく、家に体の弱い者がいるので何とかしてほしい、煙や臭いがひどくて窓が開けられないなどがあります。

苦情が寄せられた場合には、現場を確認し、注意や指導を行います。また、法律や条例に違反している場合には、警察に通報します。その場合には、5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金、もしくは併科となる場合があります(法人の場合は、罰金3億円以下となります)。

■火災の原因になることも！

野焼き(屋外焼却)は、火災の原因にもなります。市内では過去に屋外焼却が原因となる火災が何件も発生しています。特にこの時期は空気が乾燥し、火災が発生しやすい気象条件となっていますので、禁止・制限の例外となる野焼き(屋外焼却)でも、できる限り行なわないようお願いします。

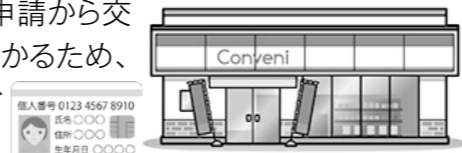
ごみは、ごみ集積所へ分別して出すか、処理施設に持ち込みをお願いします。なお、市で引き取り処理ができないものは、市許可業者に引き取りを依頼するなど、責任を持って適正に処理するようご理解、ご協力をお願いします。

問合せ 環境衛生課☎0558(72)9857



7月からコンビニで住民票などが取得できるサービスが始まります！

7月1日から全国のコンビニなどで諸証明を発行することができる『コンビニ交付サービス』を開始します。コンビニ交付サービスが開始されますと、住民票(個人または世帯全員)・印鑑証明書・課税所得証明書をコンビニで取得することができます。利用するためには、マイナンバーカードが必要となります。マイナンバーカードは、申請から交付まで時間が掛かるため、早めの申請をお勧めします。



問合せ 市民課☎0558(72)9855

まだまだやります！ミニテニス教室

大好評につき、ミニテニス教室を継続して行ないます。皆さんのご参加をお待ちしております。

とき／2月13日・20日・27日、3月6日・13日の月曜日19時30分～21時 **ところ**／狩野ドーム(事前に申し込みをお願いします)

申込み・問合せ 社会教育課☎0558(83)5477

不妊・不育症治療費助成の申請がお済でない人へ

一般不妊治療、特定不妊治療費、不育症治療費を助成します。今年度の助成期間は、平成28年4月1日(金)から平成29年3月31日(金)までに支払った治療費が対象となります。既に治療費が10万円を超えた人は早めに申請してください。現在治療を継続中の人で、今年度助成を希望される場合は申請が必要です。3月31日(金)までに申請してください。

なお、3月31日(金)までに治療を行なう場合は、事前にご連絡ください。

対象者／法律上婚姻関係にあり、夫婦どちらかが伊豆市に住民登録のある人。 **対象となる治療**／一般不妊治療費および特定不妊治療費、または不育症治療費のうち、国内の医療機関で行われる検査および薬物療法、手術療法等の医療行為。※ご夫婦の治療費は合算できます。 **助成額**／1年度あたり上限10万円を支払額に応じて通算5年間助成します(県の補助を受けている場合は、実際に支払った額から県の補助金を控除)。 **その他**／治療費が10万円を超えた人は早めに申請してください。

問合せ 子ども課☎0558(72)9850

児童手当支払いのお知らせ

2月定期払い(10月～1月分)は2月10日(金)に指定の口座に振り込みます。

問合せ 子ども課☎0558(72)9864

語学力を生かして観光案内所で働いてみませんか

伊豆市観光協会は、パート職員1人を募集しています。勤務内容は、修善寺駅前の観光案内所勤務で語学力が必要です。

勤務時間／8時45分～17時30分
勤務内容／月22日以内の勤務とし休日シフト制
申込期限／2月24日(金)
申込み・問合せ伊豆市観光協会 ☎0558(73)1958



2月23日(木)『富士山の日』はお楽しみがいっぱい!

『富士山の日』は県内各地イベントや施設の割引などが行なわれます。市内では、8つの施設で入場料の割引や特典があります。詳細は、各施設にお問い合わせください。



■市内の各施設の特典

- 修善寺虹の郷
とき／2月23日(木)9時～16時(最終入園15時30分)
内容／入園者先着223人にオリジナルポストカードをプレゼント
問合せ／☎0558(72)7111
- だるま山高原レストハウス
とき／2月23日(木)10時～16時 内容／ソフトクリーム、コーヒーマルチケースを230円にて販売。 問合せ／☎0558(72)0595
- 伊豆温泉村 万福 百笑の湯
とき／2月22日(水)・23日(木)10時～24時(最終入場23時)
内容／入館料(大人1日券、夜間券)を300円引き。
その他／県民と分かるものを提示。 問合せ／☎0558(73)1126
- 土肥金山
とき／2月23日(木)9時～17時 (最終入場16時30分)
内容／入場料大人80円引き、子ども(小学生)40円引き。
その他／県民と分かるものを提示。 問合せ／☎0558(98)0800
- 湯の国会館
とき／2月23日(木)10時～20時30分
内容／次回より使用できる8月21日(県民の日)まで有効期限の招待券をプレゼント。 問合せ／☎0558(87)1192
- 昭和の森会館
とき／2月23日(木)8時30分～16時30分 (最終入場16時)
内容／伊豆近代文学博物館入場料(大人、小人、障がい者)50円引き。
問合せ／☎0558(85)1110
- 中伊豆ワイナリーシャトーT.S
とき／2月23日(木)9時30分～16時 内容／ワイナリーから富士山の写真をデジカメや携帯で撮影し、総合案内所へお越しいただいた人に、ささやかなプレゼント有り。
問合せ／☎0558(83)5111
- 天城ふるさと広場 テニスコート
とき／2月1日(水)～2月28日(火)8時～17時
内容／クレーコート使用料を半額(1面1時間1,080円を540円)
その他／予約時に『富士山の日割引』と伝える必要有り
問合せ／☎0558(87)1800
- 問合せ 県富士山世界遺産課 ☎054(221)3776

イズシカレザーでオリジナルアイテム作り

ー『イズシカレザークラフト講座』参加者募集ー
柔らかくしなやかな伊豆市産鹿革を使って、世界でひとつのオリジナルアイテムを作りましょう。野生ならではのキズもまた風合いのひとつです。使うほどにどんどん味も出てきますよ!

とき／2月9日(木)10時～12時
ところ／伊豆市若者交流施設9izu(クイズ)
講師／猪股 学氏(伊豆市地域おこし協力隊) **定員**／先着10人程度
参加費／名刺入れ1,500円・マルチケース2,000円・ブックカバー2,000円(各材料費)⇒製作するものを1つお選びください(革の色も選択可:赤・黒・黄・橙・青・ベージュ・緑・茶)。**申込み期限**／2月3日(金)
申込み・問合せ伊豆市若者交流施設9izu(クイズ) ☎0558(99)9120

『やってみよう!はじめての手話』

ーボランティア講座開催ー
『おはよう』『こんにちは』『ありがとう』など簡単なあいさつや自己紹介など一緒に学んでみませんか?手話を学んでコミュニケーションの輪を広げよう!

とき／3月9日(木)9時30分～11時30分
ところ／中伊豆保健福祉センター
内容／『やってみよう!はじめての手話』
①聴覚障害のことを知ろう②身近な手話を学ぼう③ボランティア活動について **参加対象**／ボランティア活動に興味のある人
申込み期限／3月3日(金)
申込み・問合せ伊豆市社会福祉協議会 ☎0558(83)3013

出張がんよろず相談

医師、看護師、ソーシャルワーカーなど、静岡がんセンターの2～3人のチームが、患者さん、ご家族からのがんに関する疑問や不安、悩みについて一緒に考え、問題を解決するお手伝いをします。

ご相談には事前予約が必要となります(先着5組)。
とき／2月24日(金)13時～16時 **ところ**／荏山福祉・保健センター **予約受付**／1月30日(月)～2月10日(金) **受付時間**／8時30分～17時(土・日・祝日を除く)
申込み・問合せ 県立静岡がんセンター ☎055(989)5392 (出張がんよろず相談予約専用ダイヤル)

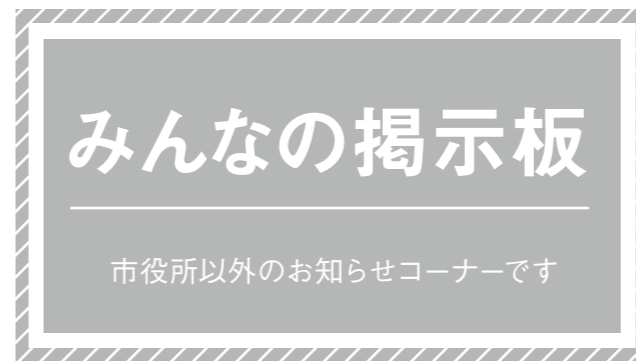
初めての観戦でも楽しめる! 自転車競技大会を観戦しませんか

2016ワンデイトラック・レース『ウィンターシリーズ第3戦』を行ないます。解説も行なうため、初めての観戦でも楽しめます。

とき／2月18日(土)8時50分～20時20分 **ところ**／伊豆ペドローム **入場料**／無料 **内容**／タイムトライアル、スプリントなどで静岡県内外の自転車競技選手が競います。
問合せ (一社) 県自転車競技連盟 ☎0545(85)3128

介護認定訪問調査員を募集します

介護保険の認定にかかる訪問調査員を募集します。
勤務内容／介護保険の認定訪問調査業務(月10～20件程度)
応募資格／保健師、看護師、介護支援専門員のいずれかの資格を有し、普通自動車または原付バイクの運転免許を有する人
募集人数／若干名 **報酬**／1件あたり4,000円。費用弁償(1日あたり)1,300円 **勤務場所**／伊豆市内の居宅、医療機関、介護保険施設など **申込み**／3月10日(金)までに履歴書および資格証の写しを、保険課(生いきプラザ1階)へ持参してください。
問合せ 保険課 ☎0558(74)0150



架け橋になる誇り! 予備自衛官補を募集します

予備自衛官補とは、一般社会人や学生の人を予備自衛官補として採用し、教育訓練修了後、予備自衛官として任用する制度です。

募集内容／予備自衛官補①一般公募②技能公募 **応募資格**／①18歳以上34歳未満②18歳以上で、保有する技能に応じ53歳～55歳未満 **受付期間**／4月7日(金)まで(締切日必着)
試験日／4月14日(金)～4月18日(火)のうち1日
問合せ 自衛隊静岡地方協力本部 三島募集案内所 ☎055(989)9111

講演会『ひきこもりの理解と支援』

とき／3月10日(金)10時～12時 **ところ**／サンウェルぬまづ
内容／ひきこもり支援センターの運営状況。講演『ひきこもりの理解と支援～家族・関係機関・地域の協働でできること～』
講師／久留米大学文学部社会福祉学科教授 門田光司氏
申込み／電話、FAX、メールのいずれかにて①氏名、②電話番号、③お住まいの市をお知らせください。
申込み期限／2月16日(木) **定員**／先着100人
申込み・問合せ 県精神保健福祉センター ☎054(286)9245 FAX:054(286)9249 メール:mental@pref.shizuoka.lg.jp

自転車競技の資格に挑戦!

(公財)日本自転車競技連盟3級公認審判員(トラック・ロード)講習会を行ないます。
自転車競技の審判業務に興味のある人はどなたでもご参加ください。

とき／2月26日(日)8時45分～17時 **ところ**／伊豆ペドローム **受講料**／3,000円(競技規則集が必要な場合は500円追加)
申込み期限／2月18日(土)
申込み・問合せ (一社) 県自転車競技連盟 ☎0545(85)3128

中伊豆図書館 臨時休館のお知らせ

中伊豆支所全体の電気工事のため、3月4日(土)臨時休館いたします。ご迷惑をお掛けしますが、ご了承ください。
問合せ 中伊豆図書館 ☎0558(83)5208

『伊豆市空家等対策計画』(案)に関する意見の募集

市では、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、『伊豆市空家等対策計画』の策定作業を進めています。この度、この計画案を作成しましたので、市民の皆さんにお知らせするとともに、広く意見の募集を行ないます。詳細は、市ホームページをご覧ください。たくか、お問い合わせください。
募集期間／1月23日(月)～2月7日(火)
問合せ 防災安全課 ☎0558(72)9867

確定申告はお早めに!

■三島税務署主催の申告会場(土日を除く)
とき／2月15日(水)～3月15日(水)9時～16時
ところ／三島商工会議所
※期間中、三島税務署での申告会場はありませんが、時間外収受箱への投函による提出はできます。

■市役所本庁別館2階大会議室(土日を除く)
とき／2月10日(金)～3月15日(水)9時～11時、13時～15時30分
○税務署による相談日
とき／2月22日(水)・23日(木)・27日(月)、3月1日(水)・6日(月)・9日(木)・15日(水)9時30分～11時、13時～15時30分
○税理士による無料相談日
とき／2月16日(木)～3月3日(金)9時30分～11時、13時～15時30分
■土肥支所3階大会議室(土日を除く)
とき／2月23日(木)～3月1日(水)9時30分～11時、13時～15時
※税理士による無料相談も行なっています。
※詳細は広報伊豆1月号をご覧ください。
■納期限と振替納税の利用について
確定申告による所得税および復興特別所得税の納期限は3月15日(水)、消費税および地方消費税は3月31日(金)です。納期限までに現金に納付書を添えて金融機関または税務署の窓口で納付してください。また、期限内申告に係る納付は、指定した金融機関の口座から自動的に納税額が引き落とされる振替納税が利用できます。大変便利です。ぜひご利用ください。
※申告書の提出後に、納付書の送付や納税通知などによる納付のお知らせはありません。
※振替納税による所得税及び復興特別所得税の口座振替日は4月20日(木)、消費税及び地方消費税の口座振替日4月25日(火)です。
問合せ 三島税務署 ☎055(987)6711 税務課 ☎0558(72)9854



来月の予定

3月

1	水		16	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)
2	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)	17	金	
3	金		18	土	●市内小学校・中学校卒業式
4	土	●中伊豆図書館臨時休館日(中伊豆図書館)	19	日	
5	日		20	月・祝	
6	月		21	火	●健康相談、フッ化物塗布(生きいきプラザ) ●おとなの健康相談(生きいきプラザ)
7	火	●離乳食教室(生きいきプラザ)	22	水	●健康相談、フッ化物塗布(土肥保健センター)
8	水		23	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)
9	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)	24	金	●健康相談、フッ化物塗布(中伊豆ふれあいプラザ) ●館内整理日(修善寺図書館)
10	金	●1歳6カ月健診(生きいきプラザ)	25	土	●開庁日8時30分~12時(本庁)※
11	土	●げんきプロジェクト『伊豆ペロドロームでウォーキング』(伊豆ペロドローム)	26	日	
12	日		27	月	
13	月	●2歳児2.6歳児歯科健診、フッ化物塗布(生きいきプラザ)	28	火	
14	火		29	水	
15	水		30	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)
			31	金	

※受け付け可能な手続きなどの詳細は3月号に掲載します。

ジャズ ORCHESTRA DANDIES (ダンディーズ)

—第6回定期演奏会—

ゴージャスなビッグバンドでの即興演奏と躍動的なリズムと、まるで昨日生まれたかのように聴くたびに新しさを感じさせてくれるジャズ演奏会を開催します。ぜひお越しください。

演奏会は2部構成で、1部終了後30分の休憩をいただき、その時間を利用して楽器の紹介や体験教室などを行なう予定です。

とき/4月16日(日)13時30分~(開場13時)

ところ/伊豆市民文化ホール

入場料/園児、小学生・中学生は無料、高校生以上500円

その他/会場内に義援金箱を設置し、東日本地震津波災害の被災地、南三陸町の義援金として送付します。

問合せ/ダンディーズ定期演奏会実行委員会(担当:村田) ☎090(1986)4894

無料税務相談会のお知らせ

伊豆市商工会では各支所にて商工会顧問税理士による無料税務相談を行います。お気軽にご相談ください。なお、予約制となりますので事前にお申し込みください。



■修善寺・中伊豆地区

とき/2月21日(火)、3月2日(木)・8日(水)13時30分~16時

ところ/修善寺総合会館 伊豆市商工会修善寺支所

申込み・問合せ/伊豆市商工会修善寺支所 ☎0558(72)2111

■土肥地区

とき/2月23日(木)、3月3日(金)・8日(水)13時30分~16時30分

ところ/伊豆市商工会土肥支所

申込み・問合せ/伊豆市商工会土肥支所 ☎0558(98)1185

■天城湯ヶ島地区

とき/2月22日(水)、3月3日(金)・13日(月)13時30分~16時30分

ところ/伊豆市商工会天城湯ヶ島支所

申込み・問合せ/伊豆市商工会天城湯ヶ島支所 ☎0558(85)1510

3月の各種相談

◆無料法律相談(要予約)

相続・離婚・交通事故などの相談

とき/15日(水)10時~12時

ところ/生きいきプラザ

予約・問合せ

市民課 ☎0558(72)9858

◆行政相談(要予約)

国の行政への苦情や要望、問い合わせなど

とき/14日(火)9時~12時

ところ/生きいきプラザ

予約・問合せ

市民課 ☎0558(72)9858

◆結婚相談

結婚に関する相談

とき/11日(土)13時~15時

ところ/生きいきプラザ

問合せ/市民課 ☎0558(72)9858

◆職業相談(予約不要)

ハローワーク三島が伊豆市と共同運営する職業相談窓口

とき/平日8時30分~17時

ところ/伊豆市地域職業相談室(柏久保)

問合せ/伊豆市地域職業相談室

☎0558(74)3075

◆消費者相談(随時受付)

悪質商法被害など消費生活に関する相談

とき・ところ/平日9時~16時・市民課

※木曜日は消費生活相談員駐在

(月・金曜日は伊豆の国市にも駐在対応可)

問合せ/市民課 ☎0558(72)9858

◆障がい者福祉相談会

(予約不要)

障がいに関する相談

とき/27日(月)13時30分~15時30分

ところ/生きいきプラザ

相談・問合せ

社会福祉課 ☎0558(72)9863

サポートセンターゆめわーく

☎0558(75)5600

伊豆医療福祉センター

☎055(949)1418

◆人権相談(要予約)

家庭内や地域での困りごと、不当な差別やいじめなどの相談

※どの地区の人でもご相談できます。

とき/14日(火)10時~12時

ところ/生きいきプラザ・天城支所

予約・問合せ

社会福祉課 ☎0558(72)9862

3月の納期限

- 幼稚園授業料、水道料金(修善寺以外の地区)、温泉料金……………27日
- 市営住宅、後期高齢者保険料、介護保険料、保育園保育料……………31日

公共施設の休業日

- 市役所 ……土・日・祝日
- 図書館 ……月曜日
- 清掃センター ……土(11時~)・日・祝日
- 中伊豆室内温水プール ……月曜日
- 天城温泉プール ……火曜日
- イズシカ問屋 ……火・金曜日
- 湯の国会館 ……水曜日
- 伊豆市資料館 ……木曜日
- 虹の郷 ……7日・14日(いずれも火曜日)

伊豆市の人口 男:15,268人 女:16,574人 計:31,842人 世帯数:13,433世帯

(平成29年1月4日現在)

歌壇 土肥短歌会

南阿蘇地震のニュースにふるえつつ
不明の人らの無事祈るのみ

中山綾子(松原)

新緑の風は薫れど
空泳ぐ鯉は見えず過疎のわが邑

勝呂澄子(浜)

招かれて集いし老の歌の会
なつかしき曲に声はずみくる

水野万佐子(新田)

健やかな証と思えど白髪
伸びる速さに少しいらだつ

新田りつ子(平野)

眼鏡拭きルーペ重ねて確かむる
鬱という字にひそめる不安

鍵山たみ(土肥横瀬)



歯っぴい Kids

3歳児健診でおし歯が
ゼロだったお子さんを紹介します。
- こども課 -

減塩 伊豆市のごちそう

今回の伊豆市食材は『弘法芋』

弘法芋と季節の根菜でふんわりがんも



1人分の栄養価

◇エネルギー	245kcal	◇タンパク質	11.1g
◇脂質	15g	◇塩分	1.2g

作り方

- 豆腐は10等分にし、電子レンジで2分30秒加熱。水切り後、すり鉢でつぶす。
- 弘法芋は皮をむき、すりおろす。ゴボウは皮を取り細かくさがぎにし、水にさらしてペーパーで水気を切る。ニンジンも細い千切りにし、芽ひじきは戻して水気を切る。むきエビは、1センチ程度に切る。
- ②に、【A】を加えて混ぜ、8個の団子に丸める。
- 小麦粉を薄くまぶし、170℃の揚げ油で揚げ、器に盛る。
- 小松菜はゆでて、食べやすい長さに切り、盛り付ける。
- 小なべに【B】を入れ、木べらで混ぜながら透き通りとろみが出るまで加熱し、火を止める。
- ⑥をがんもにまわしかけ、最後におろし生姜を乗せる。

材料(4人分)

- ◇木綿豆腐…小1丁(300g) 【A】
- ◇弘法芋…50g(山芋でも可) ◆塩……………小さじ1/3
- ◇ゴボウ……………50g ◆片栗粉……………小さじ2
- ◇ニンジン……………50g ◆卵……………1個
- ◇むきエビ……………50g 【B】
- ◇芽ひじき……………5g(乾燥) □だし汁……………120cc
- ◇小麦粉……………適量 □しょうゆ……………小さじ2
- ◇揚げ油……………適量 □みりん…大さじ1と1/3
- ◇おろしショウガ…1/2かけ □片栗粉……………小さじ1
- ◇小松菜(付け合せ)…1/2束

地域おこし協力隊通信 Vol.7

地域おこし協力隊って?
地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持強化を図る総務省の取り組みです。

ジビエキッチンカープロジェクト クラウドファンディングに挑戦中です!

地域おこし協力隊で鹿革加工、イズシカPR活動などを担当している猪股学です。
現在、獣害対策として駆除された野生動物(鹿・猪)を資源と捉え、有効活用するために、キッチンカーによる『ジビエカフェ』を提案し、イベントなどに出品し、気軽に美味しいジビエ料理を楽しんでもらえる機会を増やすことで、全国にある獣害にお困りの地域の、新たな取り組みのモデルケースとな



▲ジビエカフェイメージ

るプロジェクトにしていきたいと考えています。そのために、キッチンカー費用(車両購入費+車両改造費)および調理器具購入費、その他経費が必要です。全国的な獣害の深刻さと、鹿肉・猪肉の美味しさを伝えていくという『夢』を叶えるために、『クラウドファンディング』に挑戦しています。

クラウドファンディングの詳細は『Readyfor』サイト内『プロジェクトを探す』から検索

走れ!ジビエカフェ

猪股 学
山梨県南アルプス市出身。ユニフォームメーカーにて営業企画・デザイン職。計測機器メーカーにて海外営業職を経験。地元に戻り山梨県宝石美術専門学校卒業後、山梨県のジュエリーメーカーにてデザイナーとして勤務。

3月休日当番医

- ※緊急の場合は119
- 5日(日) 村田内科クリニック(伊豆の国市吉田) ☎0558(76)8866
 - 12日(日) JA静岡厚生連リハビリテーション 中伊豆温泉病院(上白岩) ☎0558(83)3333
 - 19日(日) 矢田レディースクリニック(伊豆の国市宗光寺) ☎0558(76)4550
 - 20日(月・祝) 伊豆慶友病院(月ヶ瀬) ☎0558(85)1701
 - 26日(日) 修善寺クリニック(柏久保) ☎0558(72)7272

2次救急指定病院 365日 24時間
伊豆赤十字病院(小立野) ☎0558(72)2148
※夜間・時間外の受診については事前にお電話でご相談ください。

伊豆市健康ほっとライン 365日 24時間
医療スタッフが相談にお答えします!
お気軽にご相談ください。 ☎0120(235)124

図書館でお話会

- 図書館で手遊びや絵本の読み聞かせなどをします。
★日曜日のお話会(修善寺)3歳以上
毎週日曜日15時30分~16時
★小さい子とお母さんのためのお話会(修善寺)0~3歳
1日・15日(水)10時30分~11時
★おはなしタイム(中伊豆)幼児・児童
11日・25日(土)14時~14時30分
★おはなしタイム Baby(中伊豆)乳幼児
8日・22日(水)10時30分~10時50分
★うりぼうおはなしかい(天城)0歳~3歳
9日(木)10時30分~10時50分
★おはなしかい(天城)4歳~小学生低学年
18日(土)14時~14時30分
★おはなしの会(土肥)小学生以下
11日・25日(土)10時30分~11時

申し込み不要 時間までにお集まりください。

遊びにきてね!

園庭開放	実施日
修善寺東こども園	毎週火曜日
熊坂こども園	毎週水曜日
橋保保育園	毎週月曜日

※行事などによりお休みする場合があります。
親子で気軽に集まって交流する場です。お子さんとぜひお越しください。
実施日/月曜日~金曜日
わんぱく広場のみ月(不定期)・金曜日
※土日祝日は除く

子育て支援センター・施設	実施時間(月~金)
のびのび広場(修善寺保育園)	9時~15時
わんぱく広場(生きいきプラザ)	9時30分~11時30分
すいすい(こども園あゆのさと)	9時~15時
にこにこフロア(土肥こども園)	9時30分~11時30分
いないいないばあ(あまぎ認定こども園)	9時30分~15時
ちびっこサロンわらわ(原保保育園)	9時30分~14時30分

編集後記
今月号のお知らせ・みんなの掲示板ページは、有効的な紙面の使い方などを検討するため、試験的に部文字サイズを小さくするなどの掲載方法を変更しています。文字が小さく見にくいなどのご意見やご感想は、市ホームページ内(お問い合わせ)でご意見・ご提案からご連絡をお願いします。広報伊豆は、今後より一層皆さんに伝わる、わかりやすい広報紙を目指す取り組みをしていきたいと考えています。ぜひお気軽にご意見をお寄せください。

「声」の広報 FMIS 87.2MHz
○市役所からのお知らせ
月~金曜日
7時30分~、12時30分~、18時15分~
土・日曜日 8時35分~
○市役所からこんにちは!
水曜日 17時30分~
再放送 日曜日 9時15分~
FMISにて、各種市役所情報を発信中!

女将のもちより雛

と修禅寺庭園特別鑑賞

とき / 2月11日(土) >> 3月5日(日)

10:30 ~ 15:00

ところ / 修禅寺

入場料 / 200円 (女将のお抹茶: 300円入場料とは別)

広報

発行 伊豆市



(法人番号: 3000020222224)

〒410-2413 静岡県伊豆市八立野38-2
伊豆市役所総合政策部物産室 ☎0558(72)1187
ホームページ http://www.city.izu.shizuoka.jp

企画・編集 〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保1304
(株)MIS ☎0558(74)0872



伊豆市は、古来「V」型の再生能を使用しています。

問合せ 伊豆市観光協会修善寺支部 ☎0558(72)2501

3月のピックアップイベント

★観光情報について: 伊豆市観光案内所(修善寺駅構内) ☎0558(99)9501

- | | |
|--|----------------------------------|
| ○恋人岬ホワイトデースペシャル 14日(火)
(土肥・恋人岬) | 問合せ 土肥温泉旅館協同組合 ☎0558(98)0523 |
| ○春のちびっこまつり 18日(土)~31日(金)
(修善寺虹の郷) | 問合せ 修善寺虹の郷 ☎0558(72)7111 |
| ○修禅寺弘法市 21日(火)
(修禅寺境内) | 問合せ 伊豆市観光協会修善寺支部 ☎0558(72)2501 |
| ○サイクルカーニバル 2017 3月下旬
(日本サイクルスポーツセンター) | 問合せ 日本サイクルスポーツセンター ☎0558(79)0001 |
| ○六仙の里桜まつり 3月下旬~4月上旬
(中伊豆・六仙の里) | 問合せ 伊豆市観光協会中伊豆支部 ☎0558(83)2636 |
| ○しだれ桜まつり 3月下旬~4月上旬
(天城湯ヶ島・法泉寺) | 問合せ 伊豆市観光協会天城支部 ☎0558(85)1056 |

東京2020大会開催日程

- ーオリンピックー平成32年(2020年)7月24日(金)~8月9日(日)
- トラック・レース…平成32年(2020年)7月30日(木)~8月4日(火)
 - マウンテンバイク…平成32年(2020年)8月8日(土)~9日(日)
- ーパラリンピックー平成32年(2020年)8月25日(火)~9月6日(日)
- トラック・レース…平成32年(2020年)8月27日(木)~30日(日)

※招致段階でのスケジュールのため、今後競技開催日程が変更する可能性もあります。

伊豆市は、東京2020大会自転車競技(トラック・レース/マウンテンバイク)の開催地です。



HOST VENUE

